

レッサーパンダ

子供動物園内で展示されている動物たちを紹介するページです。

中国南部からヒマラヤにかけて生息し、夜行性で、木登りが得意なため昼間は樹上で眠っています。単独で行動し、縄張り習性を持っていて糞尿等でマーキングをします。

当初はパンダと言われていましたが、ジャイアントパンダ(大熊猫)が発見されて以来、小さいという意味の英語「レッサー」がつけられ、レッサーパンダ(小熊猫)と呼ぶようになりました。ネパールの言葉「ニガラポンヤ(竹を食べる者)」がその語源とされています。



レッサーパンダ(オス)
(2008.12.10撮影)



しばしのリラックスタイムです。



時には立ち姿も見られます。
君は何を見つめているの？



朝のお食事タイム。笹は大好物です。
そのほか果実、根、タケノコ、ドングリ、
コケ、昆虫などを食べており、雑食性です。

